

ささえあい 安心して暮らせる まちづくり

# 香美町

# 社協だより

第152号

平成29年11月22日発行

編集・発行 社会福祉法人 香美町社会福祉協議会

〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内

TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150

ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



## とだけますみんなの元気

## さつまいも掘りで交流 (小代区いこいの里)

10月24日、いこいの里で世代間交流のひとつである「さつまいも掘り」を行いました。例年、老人会のみなさんと小代小学校の全児童とで収穫を楽しむのですが、今年は秋雨続きに台風も重なって何度も延期となり、この日は六年生だけの参加となりました。

ぬかるんだ畑に入り、猿よけのネットを取り除いた後、児童たちは高齢者のみなさんに手伝ってもらいながら、次々に大きなさつまいもを掘り上げていました。「土がぬれとて大変だったけど、大きいのが獲れたで!」「今年は六年生だけで残念だったなあ」など、児童からは様々な感想が…。「来年はみんなそろって、にぎやかに収穫できればいいなあ」と高齢者の皆さんには児童たちを優しく見守りながら話されていました。

### 《今月の主な内容》

- 歳末たすけあい募金運動 ..... 2
- 介護保険事業所紹介 ..... 3
- すごいぞ! サロン活動 ..... 4

- ハートフルフェスタ 2017 ..... 5
- ふれあい旅行 ..... 6
- けいじばん ..... 7
- 成人式振袖展示・予約会 ..... 8



この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し作成しています。



12月1日より  
全国一斉に

# 歳末たすけあい運動が 始まります。(12月1日～12月31日)

香美町では年内に配分先ご家庭・団体にお届けできるよう、11月に募金運動をします。

## ~つながり ささえあう みんなの地域づくり~

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

町民の皆さんよりお持ち寄りいただきました募金は、香美町内の援助や支援を必要とされるご家庭・団体へ配分されます。

### 募 金 方 法

12月4日(月)までに  
各集落のとりまとめ役の方にお渡しください。

よろしく  
おねがい  
します。



ご協力ををお願いいたします。

香美町共同募金委員会

### 歳末たすけあい運動の配分先

見舞金贈呈事業	・介護保険要介護3・4・5の方 ・障害者手帳（身障1種1級、療育A判定、精神1級所持の方） ・生活扶助に準ずる世帯（生活保護受給世帯は非該当）
お年玉事業 (図書カード)	・生活保護、準要保護世帯の幼稚園児、小・中学生
助成事業	・こねこの会、ひまわりの会（障害児親の会） ・サポートのぎく（美方郡広域作業所） ・ひまわりの森、村岡ブランチ（作業所）
光るチャイム設置費用一部助成事業	光るチャイムとは、耳が聞こえにくい高齢者や聴覚障害をお持ちの方に対して、チャイムを押すと光によって誰かが訪問したことを知らせてくれる物 ※助成対象者には条件があります。

## 『まずは社協に相談』

社協は『団りごとの相談、対応場所』です



香美町社会福祉協議会 本 所 0796-39-2050  
村岡支所 0796-98-1000  
小代支所 0796-97-2202

ホームページ <http://www.kami-shakyo.org/> 香美町社協 検索

# 介護保険事業所紹介

ヘルパーの仕事は、身体介護だけではなく、買い物や調理などの家事も援助しています。無理をせず、介護保険の認定を受けてください。



## サービスを利用できる方

介護保険の要介護・要支援認定を受けている方

## 介護保険サービス内容

### ●身体介護

排泄・食事・入浴・外出時などの介助

### ●生活援助

調理・掃除・洗濯・買物などの家事

## お客様の利用料金

詳しくは、お問い合わせください。

## 障害福祉サービス内容

### ●居宅介護

身体障害、知的障害、精神・難病障害のある方を対象

### ●行動援護

障害程度区分3以上、知的障害等により行動上困難を有する方を対象にしたサービス

### ●同行援護

視覚障害による移動困難な方を対象にしたサービス

### ●移動支援事業

障害者（身体障害、知的障害、精神障害の方で手帳の交付を受けている方、障害児は小学生以上）の屋外での移動が困難な方を対象にしたサービス

ヘルパーは、家庭に訪問して、介護や自立のお手伝いをします。

お客様のこれまでの生活、気持ちを一番に考え、ご本人が暮らしやすい状態にすることを心がけています。また、ご本人やご家族の変化に気を配り、言葉に表れない困りごとをキヤッヂできるように努めています。

家族だけで在宅介護を支えることは大変なことです。認

## 訪問介護事業所

知症や寝たきりでなくとも、介護を続いていると、家族にとつて精神的、身体的に負担となります。

「ヘルパーに来てもらうおかげで、自宅で穏やかに暮らせることが、幸せ」と、お客様の笑顔を見ることが、ヘルパーの励みとなっています。

社協では、デイサービス、ヘルパーやケアマネジャーを通じて、介護や自立を支えることで、住み慣れた所で、いつもでも安心して暮らすため

看護師が入浴前後に血圧・脈拍・体温の測定を行い、安全・安心で、気持ち良く入浴をしていただけるよう心掛けているです。

お問い合わせ・詳細につきましては下記へご連絡ください

## 香住ふれ愛介護センター (訪問介護・訪問入浴サービス事業所)

(香住地域福祉センター内) ☎0796-39-1275

## 村岡訪問介護事業所

(村岡老人福祉センター内) ☎0796-98-1000

または、担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）にお問い合わせください。

## 訪問入浴サービス事業所

い、そんなお客様の思いにこたえます。

# すごいぞ！ サロン活動

vol.11 入江区いきいきサロン（村岡区入江）

●周知方法 スタッフが案内を配布、一人ひとりの顔を見て、声かけ。

●特徴 みなさんが、顔を合わせて、食べて、しゃべって、笑つてが一番です。集まることで参加者同士の情報交換にもなるし、新しいことを知る機会にもなっています。だからこそ、一人でも多くの方に参加してもらいたいので、顔を見て、丁寧に声かけをしています。

●誕生 約16年前、集落の中で一人暮らしの女性が孤独死しました。発見までに数日間かかり「同じような事が決して起こつてはいけない、何とかしなくてはいけない」と福祉委員が中心になり区長と相談しました。声かけの大切さや、人とのつながりの大切さを痛感し、一人暮らしの方に声をかけて食事会を開催し集まる機会をつくりました。皆さん大変喜ばれ、それからサロンが始まりました。



▲ 口から食べ続けるための口腔体操



▲ 手作りのさんきら餅でしろめて

●これから 誰もが段々年をとつていきますが、誰がお世話を役になつても続けていきたいです。一人暮らしの方が増えると、「話す機会がない」「笑うことがない」と言う声を聞きますが、「食べて、しゃべって、笑つて満足！」「サロン行くでえ！」と言つてもらえるようにしたいです。「声をかけて、集まつて顔を見て話すだけで十分」とスタッフの方々は話されました。

参加者は、「人の顔を見るだけでも楽しいし、ありがたいことです。顔を見るだけで、ホッと安心します」と話されました。

## 防災体験学習会のお知らせ

とき 12月9日(土)  
13:00~15:30

ところ 小代いこいの里

災害が起きたら…避難所ではどんな生活になるの?  
実際に体験してみよう!



詳しくは全戸配布のチラシをごらんください。



ストップ・ザ・無縁社会 全県キャンペーン 絆つなげる  
明日へつながる

# 福祉まつり ハートフルフェスタ2017



10月28日（土）香住区森の  
福祉村で、福祉まつり～ハート  
フルフェスタ2017～が開催され、約350名の町民  
の方が会場に足を運びました。  
この福祉まつりは、ボラン  
ティア、福祉団体、地域団体  
など多くの人が力を合わせ、  
福祉やボランティア活動の理解を深め、  
活動の実施していきます。

ふれあいステージでは、  
天神破魔太鼓保存会の力強い  
和太鼓演奏を皮切り  
に、青葉保育園児の元気な  
ダンスやみなど保育園児の愛  
らしい歌、心癒される大正琴  
の演奏と素晴らしいステージ  
が続きました。また、多機能  
型事業所ひまわりの森の皆さん  
によるスコップ三味線や踊  
りなども披露されました。

ふれあい  
ステージでは、  
天神破魔太鼓  
保存会の力強い  
和太鼓演奏を皮切り  
に、青葉保育園児の元気な  
ダンスやみなど保育園児の愛  
らしい歌、心癒される大正琴  
の演奏と素晴らしいステージ  
が続きました。また、多機能  
型事業所ひまわりの森の皆さん  
によるスコップ三味線や踊  
りなども披露されました。

10月28日（土）香住区森の  
福祉村で、福祉まつり～ハート  
フルフェスタ2017～が開催され、約350名の町民  
の方が会場に足を運びました。  
この福祉まつりは、ボラン  
ティア、福祉団体、地域団体  
など多くの人が力を合わせ、  
福祉やボランティア活動の理解を深め、  
活動の実施していきます。

ふれあいひろばでは、子どもからお年寄りまで楽しめる  
ようにと、ボランティアの皆さんの特技を活かしたバザー  
や体験コーナーなどが行われました。

町民の方に持ち寄っていた  
だきました物品によるバザー  
では、合計48,400円の売り  
上げがありました。香住  
高校や商工  
会などたく  
さんの協力  
団体と住民  
の皆さまのご  
協力により、盛  
況のうちに終わる  
ことができました。

ハートフルフェスタ実行委  
員会では、これからもまつり  
をとおして、福祉やボラン  
ティア活動の輪を広げていき  
たいと考えています。



第29回

# 香美町ふれあい旅行 in 淡路



今年29回目を迎えた「香美町ふれあい旅行」が、10月15日（日）～16日（月）淡路島方面へ1泊2日で実施され54名が参加されました。

この旅行は、障害のある方もない方も、ゆっくりした日程で参加できます。初めて参加された方も、1回目からずっと参加される方もおられます。看護師も参加するので安心です。

企画から実施まで、ふれあい旅行実行委員会（委員長 田村高春）が中心となつて実施しています。香住の花火大会には、毎年バザーを出店し、香住小学校PTAのご協力もいただき旅行費用の軽減に寄与しています。

天候は、2日間ともあいにくの雨でしたが、参加された皆さん、晴れやかな

ご家族と一緒に今年初めに参加された吉田範明さん（小代区）は、「病気になつてから、温泉に入れるなんて思つていなかつた！」と、感想をきかせてくださいました。

また、3年越しにようやく体調への不安を乗り越えて初めて参加された大西香代子さん（香住区）は、「来



年も絶対行く！」と、今から次回を目標に楽しみにしておられます。

ご近所の仲良しで毎年参加されている方、ご夫婦で参加されている方、この旅行で多くの方とふれあいたいと一人で参加された方、さまざまです。皆さんのお顔にスタッフも元気をいただいています。

来年は、節目の30回目となります。一緒に楽しい旅をしたいと思います。





視覚障害者の  
つどい

# ボランティア募集!!

ボランティアセンターでは、昨年度より障害者と健常者が  
共に地域で活躍できる場づくりに取り組んでいます。

そして今回、視覚障害の方と一緒にゲームをしたり、茶話会をしたり、視覚障害者に付き添って歩行の誘導をする活動をします。

世代や障害の有無に限らず、一緒に楽しんで活動してくださ  
る方、ぜひご参加ください。



**とき** 平成29年 **12月16日(土) 13:30~15:30**

**ところ** 香住地域福祉センター 2階多目的利用室

**参加費** 100円(茶菓代) ※当日集金します。

【問い合わせ】香美町社会福祉協議会 本 所 ☎ 0796-39-2050  
村岡支所 ☎ 0796-98-1000  
小代支所 ☎ 0796-97-2202



# 平成30年度 成人式振袖 展示・予約会

**日時** 平成30年 **1月13日(土)~14日(日)**

9:00~18:00

**場所** 香住老人福祉センター 香住区香住1281-1

ブライダルショップ **ドリーム**

**TEL/FAX 0796-36-2800**

~その他の衣裳のご予約も承っております~

## アクセス



貸出衣裳事業の収益は全て、香美町社会福祉協議会の地域福祉事業に使わせていただきます。